



教えて！旅GIRL

窪 咲子(くぼ さきこ)

編集、ライター。出版社を経て、世界一周の旅に出発。トラベルライターとして仕事をしながら世界中を旅する。今までに訪れた国は75カ国以上。地球の歩き方WEBサイトにて世界各国で出会つ

たイケメンのストリートスナップを掲載する「世界イケメンハンター」を執筆。帰国後は「マツコの知らない世界」や「今夜くらべてみました」などメディアにも出演。一児の母となり、子連れ旅を満喫中。著書に『GIRL'S TRAVEL』(ダイヤモンド社)、『恋する世界一周』(イカロス出版)。



oshiete

いろんな所を旅して来られた窪さんが
今一番行きたい所はどこですか？



本来であれば、3月にスペインのマヨルカ島でサッカー日本代表の久保建英選手の試合を観て、パリとロンドンを訪れる予定でした。しかし、新型コロナウイルスの影響により、泣く泣くキャンセル…。そのため、この事態が落ち着いたら1番行きたいのは、まだ訪れたことがないマヨルカ島です。スペイン王室が毎夏訪れ、気候の良さから「ヨーロッパのハワイ」と言われるほど欧州では人気のリゾート地だそうですよ。気になる…。どのくらい行きたいかというと、Googleストリートビューでマヨルカ島を数時間徘徊するほど(笑)。以前ヨーロッパを訪れたときは、バックパッカーの貧乏旅行だったため、次はショッピングやおいしい料理をたのしむ旅をしたいと思っています。



まだ、しばらくは海外旅行には行きづらいので、まずは国内旅行から! いま家族で行きたいと話しているのは、まるでムーミンの物語の中に出できそうな鮮やかなブルーの建物がかわいい「北軽井沢ブルーベリーユースゲストハウス」。おもちゃの王国からすぐの場所にあるので、ファミリーにも人気で、星空観察会などのイベントも。登山・観光・自然ガイドをしているというマネージャーさんの存在も気になります。

自粛期間中に自分の人生において旅行がどれだけ大切なものが再確認した…という旅好きの方も多いのではないでしょうか。世界中を旅しても、知れば知るほど、次々と行きたい場所が増えて

いくので、きっと一生旅をして生きていくのだろう…と思っています。これまでにはバックパッカースタイルのひとり旅ばかりだったのですが、子どもが生まれ、家族で旅をする機会が増えたいま、旅のスタイルも変わりつつあります。これまでだったらまったく興味がなかった電車や乗り物ですが、2歳の息子が大好きなので、いまや旅のメインイベントになることも。踏切で1時間以上延々と電車を眺める日が訪れるとは、夢にも思いませんでした(笑)。

新型コロナウイルスが流行る直前に、インドネシアのバリ島を訪れていたのですが、お店やレストランに入るときは必ずアルコール消毒と検温をするなど、日本以上に衛生管理や予防が徹底されていたことに驚きました。衛生面で不安も多かった場所も、新型コロナウイルスの影響により見直され、これまで以上に旅がしやすくなるのではないかと思います。悪いことばかりだけでなく、この経験をどう活かしていくか。いつか自由に旅ができる日まで、ポジティブに乗り越えていけたら良いですね。



昨年12月に仕事で訪れたモルディブ「ギリ・ランカンフシ」の料理長・ハリーさんの料理と強烈なキャラクターが忘れられません。クッキングクラスに参加すると、目をキラキラさせながらやってきて「この野菜を食べてみて。さあ、目を閉じて。風味を感じるんだ！」と、すぐにハリーさんワールドに引き込まれます。料理に対する情熱があふれており、良いアイデアが浮かぶと、夜中でも飛び起きて研究をはじめ、キッチンから出てこなくなってしまうのだそう。そんな彼の手にかかるれば、肉や魚、卵や乳製品も使わないヴィーガン料理のイメージが覆るほどおいしく、感激しました。まるでアートのような独創的な見た目も写真を撮らずにはいられません。



旅ガール窪咲子さんに聞いてみたい旅の疑問を募集中!

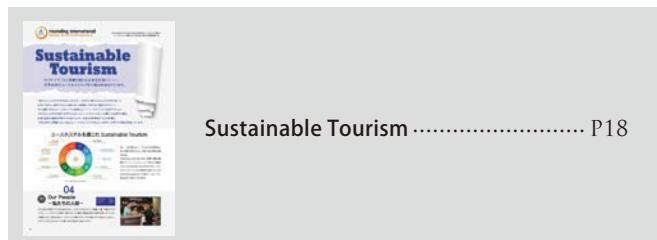
詳しくは日本ユースホステル協会 hm@jyh.or.jp まで♪



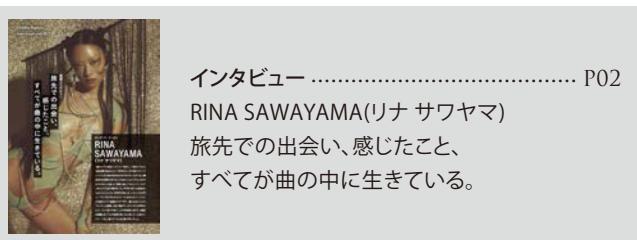
つづきをダウンロード(無料)



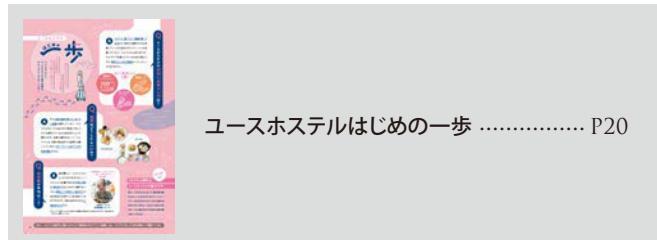
Hostelling Magazine vol.21
まとめてダウンロード



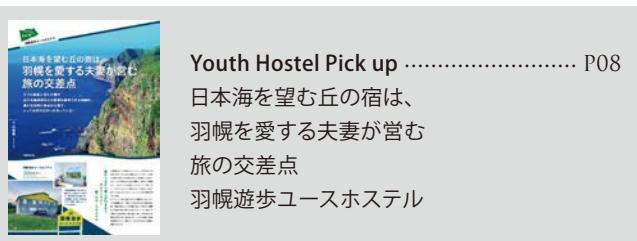
Sustainable Tourism P18



インタビュー P02
RINA SAWAYAMA(リナ サワヤマ)
旅先での出会い、感じたこと、
すべてが曲の中に生きている。



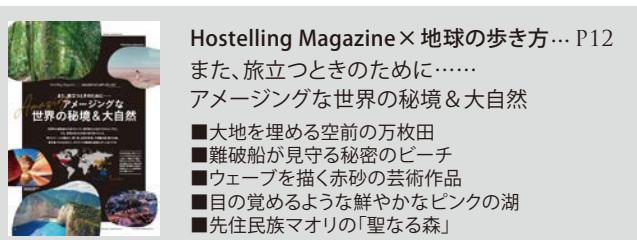
ユースホステルはじめの一歩 P20



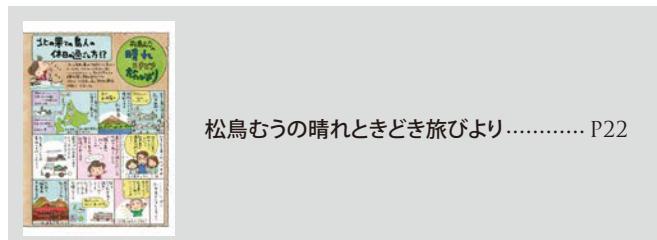
Youth Hostel Pick up P08
日本海を望む丘の宿は、
羽幌を愛する夫妻が営む
旅の交差点
羽幌遊歩ユースホステル



教えて! 旅GIRL P21



Hostelling Magazine X 地球の歩き方... P12
また、旅立つときのために……
アメージングな世界の秘境&大自然
■大地を埋める空前の万枚田
■難破船が見守る秘密のビーチ
■ウェーブを描く赤砂の芸術作品
■目の覚めるような鮮やかなピンクの湖
■先住民族マオリの「聖なる森」



松島むうの晴れときどき旅びより P22

Hostelling Magazine読者の皆様 発行日程変更のお詫び

平素よりHostelling Magazineをご愛読いただき、誠にありがとうございます。新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、本誌Hostelling Magazine vol.21の発行日を変更して発行いたしました。楽しみにお待ちいただいている皆様におかれましては大変申し訳ございませんが、なにとぞ事情をお汲み取りいただき、ご了承頂きますようお願い申し上げます。
また、本年度発行の次号以降の発行日程につきまして、右記の通り予定しています。

2020年度季刊誌「Hostelling Magazine」 発行スケジュール

	変更前	変更後
夏号	6月下旬	8月下旬
秋号	9月下旬	10月下旬(予定)
冬号	12月下旬	変更なし(予定)
春号	2月下旬	変更なし(予定)